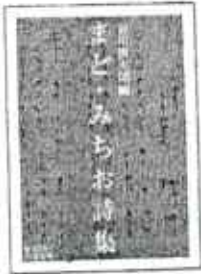




ほこっと

TEL 0598-38-1133

<http://www.town.taki.mie.jp/library/index.html>



『 森川浩太郎 著 ほこっと・みちのお話』

木の字たち

木は ひこくさく ひろ
林は しんみつに ふたり
森は けいさくさん

森林は がやがやと おおぜい
のうたで しーん

● 12月のあたのしみ情報 ●

その1

12月 3日 (日) 10:30~

『 ~耳をすませて~ ふゆのおたのしみ! 2017

in多気図書館』

多気中学校吹奏楽部の演奏や、ちょっとしたゲームをします!この日は、みんな耳を澄まして楽しもう!

その2

12月 23日 (土祝) 多気町文化会館にて

子どもが育つまちづくり 2017

『 行く年来る年 落語会
&
スペシャルトーク 』

テーマ「子どものしあわせと図書館」

おやこ寄席・独演会: 桂文我さん 他
トーク: 文我さん&増田喜昭さん (リゴラド 店主)



詳しいことはチラシをご覧ください。
関連本を裏面にて紹介

チケット販売 1/5(日)より

● 今月のおはなし会 ●

- 11/4 (土) 図書館のおはなし会 (どなたでも) 10:30~
- 11/10 (金) おはなしおもちゃ (0・1・2歳向け) 10:30~
- 11/11・25 (土) おはなしほけっと (低学年まで) 11:00~
- 11/24 (金) 赤ちゃんのおはなし会 11:00~

● フックスタート ●

町内にうまれたすべての赤ちゃんと保護者の方に
絵本を手渡し、メッセージをお伝えしています。

11/29 (水) 10:00~ たき児童館にて

11月

■ はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 おはなし会
5	6	7	8	9	10 おもちゃ	11 ほけっと
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24 あかちゃん	25 ほけっと
26	27	28	29 フックスタート	30 館内整理		

● 休館のお知らせ ●

- 12/17 (日) 10:00~13:30 まで休館
午前中 多気マラソン開催のため
- 12/23 (土祝) 休館 『行く年来る年落語会』開催のため
ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

今月の おすすめ本

『喜六と清八 大笑い お伊勢参り』

桂 文我 (かつら・ふんか) 三月書房

喜六・清八の仲良しコンビが大阪から伊勢まで旅をする連続モノ上方落語「東の旅」。
親子で読んで楽しめます。



-----落語会 & スペシャルトーク 関連本!----->

『子どもの本屋はメリー・メリーゴーランド』

増田喜昭 (ますだ・よしあき) 晶文社

こは、本屋か図書室か。本嫌いの子もあいて!!
楽しい本との出会いの場づくりにかを注いできた
子どもの本専門店メリー・メリーゴーランドの歩みを紹介。
増田さんの原点です。



本の紹介と熱い想いの一冊です。

『落語の国からのぞいてみれば』

堀井 憲一郎 (ほりい・けんいちろう) 講談社



歴史ある落語の世界。

その不思議を知りたくて、200年前をちょっと拝見。のぞいてみれば見えてくる!

誰もが知って納得の面白さ!

ちょっと息苦しいなあと思ったり

ときは、江戸の気分にならしてみるのも有りですね。

『カマタノコトバ』

鎌田 貴 (かまた・みのる) 悟空出版



こころの栄養補給に! いっでも開いてください。鎌田先生だからこそこのコトバが響きます。

“「はずれ」ながら「あたり」という不思議なクジもある”なんて、だから人生は面白い!

『ぼくの村がソウに襲われるわけ。』

岩井雪乃 (いわい・ゆきの) 合同出版



日本ではイノシシやシカなどの農作物被害が問題だが、アフリカ、タンザニアでは、ソウ被害が深刻だ。なぜやさしいソウが人を襲うのか。第一歩は現状を「知る」ことだ。村人の生活を守りながら賢いソウと共存できる方法とは?

『子どもに語るアジアの昔話 1, 2』

こぐま社

アジア地域共同出版計画会議・企画

松岡享子 (まつおか・きょうこ) 訳



アジアの面白く、美しい、不思議な昔話がたくさん!! それぞれのお国柄の特色が楽しめますが、実は「人間はみな同じ」なんです。根っこは一緒です。

親子で読んで楽しめる、おすすめの1冊です。

~ 伝説のアスリートたち ~

アスリート... 私たちがその姿に感動するのは、素晴らしいプレーはもちろんのこと、その秘められた奇に心を動かされるからではないでしょうか。—— どれだけの時間を費やし、どれだけ努力を重ねてきたのか——

アスリートたちから「気づき」を学んでみよう。

『四継 2016 リオ五輪、彼らの真実』

宝田将志 (たからだ・しょうじ) 文藝春秋

『代打の哲学』

松山進次郎 (ひやま・しんじろう)

仲田 健 (なかた・けん) 幻冬舎

『私には山がある 大きな愛につつまれて』

田部井淳子 (たべい・じゅんこ) PHP

